

令和7年度 グループホームさくや地域連携推進会議 報告書

日時：令和7年11月21日 10:00～

場所：さくや談話室

司会：奥田

1. 地域連携推進会議の目的について

- ・地域と当事業所が連携をすることにより、利用者と地域との関係づくりや、地域の方への当事業所やご利用者に関する理解の促進等を目的として、施設等の外部の方を構成員とした「地域連携推進会議」を定期的を開催することが義務付けられています。当事業所も、地域の一員であることを意識しながら、地域の皆様と連携し合う関係をつくるのが大切であると考えています。地域ニーズを共有するとともに、地域と連携しながら地域の発展と課題解決に向けた取り組み等を皆様と検討していくことを目的とします。

2. 管理者挨拶（成瀬所長）

- ・介護保険制度では、10年程前から地域連携推進会議となる会議がすでに実施されてきており、障害分野でも今年度から義務となっています。バックアップ施設である小原寮では地域移行を推進しており、空き家などを活用して地域移行に取り組んでいきますが、その際に地域住民の理解を得られるようにするためにも、このような会議を通して、利用者のことを含め事業所のことを知ってもらう機会は必要なことです。

3. 参加者紹介（挨拶）

- ・お一人お一人からご挨拶をいただきました。
 - (1) 豊田市役所小原支所 支所長 中野様
 - (2) 豊田市小原町 町内会長代理 安藤様
 - (3) 豊田市社会福祉協議会藤岡支所 支所長 橋本様
 - (4) 神谷明文法律事務所 弁護士・後見人 杉原様
 - (5) 生活介護事業所はる 管理者 川口様
支援員 川角様
 - (6) ご利用者 小原様、鈴木様、栩木様、山口様、渡邊様
 - (7) ご利用者保護者 福田様、吉田様←体調不良のため欠席しました。

4. 障がいとはなにかについて

- (1) 障がいのある人とは？（パワーポイント発表：木村）※別紙1参照

- ・パワーポイントにて、「障がいのある人とは？」について発表しました。

5. グループホームさくやについてのご紹介

(1) さくやの概要（サービス管理責任者：奥田）※別紙2参照

- ・さくやの概要（利用料金など）について発表しました。

(2) 令和7年度の苦情・要望、事故状況について（サービス管理責任者：奥田）

- ・令和7年度（11月20日現在）、苦情・要望は0件でした。
- ・事故1件、ヒヤリハット9件ありました。

【事故】

- ・誤投薬が1件発生しています。
 - 朝食時の慌ただしさによる職員の不注意が要因でした。
 - 職員への危険性再確認と注意喚起を実施しました。

【ヒヤリハット】

- ・ふらつきによる壁への接触、転倒しかけるなど、怪我に繋がりがねない事例がありました。
- ・利用者の高齢化に伴う身体機能の低下が要因と考えられます。

(3) さくやの1日について紹介（パワーポイント発表：木村）※別紙3参照

- ・パワーポイントにて、「さくやの1日について」発表しました。

6. グループホームさくや内見学

- ・キッチン、談話室、各居室などの見学をしてもらいました。参加者様から、利用者さんの作品作りについてなど、気になったことがある際には、質問をしていただけました。また、参加者様と利用者さんが話しをしたりする機会ともなりました（自室の紹介など）。

7. 参加者の皆さまからのご意見・ご感想

- ・いろいろと見させていただき、利用者さんの生活の様子を知ることができて嬉しかったです。
- ・このような機会（地域連携推進会議）でグループホームのことを知れるのはとても良かったです。
- ・障がいを持っていてもできることは多くあり、地域の困りごとを解決していくことで、障がいを持っている人も地域の人も安心して暮らしていけることができると思います。
- ・利用者さんの個性を上手に活用していると感じました。
- ・施設から地域へとグループホームを建てると地域住民は身構えてしまうと思いますが、今回実際にグループホームを見て、全然大丈夫であることを実感できました。
- ・今後とも地域行事（清掃活動やお祭りなど）に積極的に参加してもらい、地域住民と交流ができる機会としていけるように努めてもらいたいです。

以上

障がいのある人とは？

～みんな違ってみんないい～

はじめに．．．①

・みなさん「障害」について知っていますか？

「目が見えないこと」「耳が聞こえないこと」「歩けないこと」のほかに、「自分の気持ちを伝えることが苦手」「気持ちを抑えることができない」といったことも障害の1つであることがあります。

・しかし…本当はこれらのことを「障害」とは言いません。



はじめに．．．②

つまり、「障害」とは障がいのある人の体や心にあるのではなく、そのような状態の人が、日常生活の中で「困ること」が「障害」なのです。

※例えば…

- ・通りに大きな段差があると、車いすを使う人はひとりで移動できません。
- ・目が見えない人は、手紙が送られてきても何が書いてあるか知ることができません。
- ・障がいのある人がみなさんと同じように「自分のしたいこと」ができるように一緒に「困ること」を解決する方法を考えて、助け合うことが必要なのです！



障害ってどういうこと？①（視覚障害）

・視力や視野に障害があり、「全く見えない人」「ぼやけて見える人」「ものの半分だけ見える人」「5円玉の穴から見るぐらいしか見えない人」など様々な人（障害）がいます。

⇒人によってもの見え方が異なるため、半分だけ見える人は文字を読むことができて、歩くときに物にぶつかってしまったり、ぼやけて見える人は物を避けて歩くことはできて、文字を読むことができなかったりと同じ障害でも、それぞれ「困ること」が違います。



視覚障害がある人が「困ること」「してほしいこと」



- ・「後ろから声をかける」⇒驚かせてしまう
- ・「危ないからと手を引っ張る」⇒転ばせてしまうかも

①声をかけるときは、その人の前から「何かお手伝いすることはありますか？」などと声をかけ、
②説明をするときは、「そこに自転車があります」ではなく「あなたの前方に自転車があります」
などと相手の立場になって分かりやすく伝える。
③誘導するときは、いきなり手を引っ張ったりせず、どのように誘導したらよいか聞いてみる。

聴覚障害のある人が「困ること」「してほしいこと」②



①何かを伝えたいときは、相手から見える場所で合図をするか、近づいて肩をたたくて意識を向けてもらう。
②相手の目を見てコミュニケーションを取るようにすること。



障害ってどういうこと? ② (肢体不自由)

・手や足などの一部または全部に障害があり、「歩くことができない人や歩きづらい人」「物を持つことができない人やつかみづらい人」「自分の力で体を起こすことができない人」「自分のおで座ってられない人」など様々な人がいます。このような障害を、肢体不自由といいます。

・足が不自由な人の中には、車いすを使ったり、杖をついたりして移動する人がいます。また、手や義足をつけて生活している人もいます。

肢体不自由の人が「困ること」「してほしいこと」

・手助けが必要ときは、ひと声かけて自転車を避けたり、車いすを押したりするなどの手助けをお願いします。
 ・本人の意思（どうしたいか）を確認したうえで、代わりに座っている人に声をかける。

①車いすを使う人に話しかけるとときには、顔をかがめて同じ視線で話すようにする。
 ②脳性麻痺などの病気によって体が不自由になった人のなかには、言語障害（喋りづらい、声が出しにくいなど）のある人もいます。しっかりと耳を傾けて本人に確認をとりながら話をする。

障害ってどういうこと? ③ (知的障害・発達障害)

「言葉をうまく使うことができない人」「物事の理解がゆっくりとしている人」「自分の気持ちを伝えることが苦手な人」など様々な人がいます。

・これらは、小さい時から物事を理解したり、覚えたり、判断したりすることに困難がある知的障害や、生まれつき脳の働きに障害のある発達障害による場合があります。

⇒このような障がいがある人も、みなさんと変わりなく、いろいろなことができるのですが、

- ①人の話がなかなか理解しにくい
- ②考えるのに時間がかかる
- ③予定外のことが起きるとパニックになる
- ④特定のものに強く興味・こだわりがある...などの特徴がある人もいます。

知的・発達障害のある人が「困ること」「してほしいこと」③

**自分でできることもたくさんあります！
そっと見守ることも大切です！**

こんにちは

その他にも...

①視覚障害 ②精神障害 ③内部障害 ④高次機能障害 ⑤難病...などいろいろな障害があります。

障がいのある人たちも、みなさんと同じように生活したいのに...

- ・視覚障害のある人が、盲導犬と一緒にお店に入ろうとしたところ断られた。
- ・聴覚障害のある人が、乗客で送ろうとしたところ、断られた。
- ・肢体不自由の人が、車いすで段差が越えられず周りに助けを求めたが誰も助けてくれない。
- ・知的障害のある人が、見た目やうわさ話だけで、妻な人と決めつけられてしまう。

このようなことは、障がいのある人にとって、とても嫌な気持ちになり...
 生活の中で自分のしたいことができなくなってしまった例です。

もし、みなさんが自分のしたいことができなかつたらどうですか？

障害のある人と暮らしていくには...

先程の例のように、障害のある人を嫌な気持ちにさせてしまったり、障害のある人のしたいことではないようにしたりすることは「差別」と言います。

⇒障害のある人が自分のしたいことをしようとしたとき、困ることがあるので解決してほしいと望むけれど、その解決方法を一緒に話し合っ、自分ができることは何かを考えることがとても大切です。

みんなひとり一人の「人」で
～みんな違ってみんないい～



私と小松太郎 (金子みすゞ) 江川幸三郎 1980年

■施設の概要（利用料概算）

- 1、施設名 グループホーム さくや
共同生活援助事業
- 2、開所年月日 平成27年4月
- 3、定員数 9名
- 4、利用者数 9名（男性4名、女性5名）



5、年齢別状況

令和7年11月現在（単位：人）

区分	20未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以降	計
男	0	1	0	0	0	1	2	0	4
女	0	0	2	0	3	0	0	0	5
計	0	1	2	0	3	1	2	0	9

平均年齢	
男平均	56.75
女平均	48.4
男女平均	52.1

6、障がい支援区分別状況

令和7年11月現在（単位：人）

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	0	0	0	3	1	0	4
女	0	0	1	2	2	0	5
計	0	0	1	5	3	0	9

7、サービス利用に関わる個人負担金

家賃	月額 30,000 円
食材料費	27,900 円（日額 900 円×日数） *朝 200 円 昼 350 円 夕 350 円
水光熱費	月額 9,000 円
共用日用品	月額 1,500 円
CATV費	月額 540 円
町内会費	月額 1,000 円
金銭管理サービス	月額 2,000 円
合計	71,940 円 + α 小遣い

グループホームさくやの1日

～食事紹介～

グループホーム さくやについて

- ▶ 開設2015年4月（今年で開設10周年）
- ▶ 定員9名（男性4名、女性5名）

コンセプトについて

- ▶ 「その人らしい安心のある暮らし」
- ▶ グループホームさくやでは、知的にハンディキャップのある方々に、家庭的な雰囲気の中で必要な支援を提供しながら、その人らしい「暮らし」を提供しています。そこで暮らす方々が年齢や病状にとらわれず、地域との関りの中で生きがいや役割を持ちながら安心のある日常生活が送られるよう支援しています！

毎日の食事について①

・株式会社 ケイエイ株式会社（空知会社）
・調理師 阿部 洋子

- ・ご飯
- ・味噌汁
- ・コンビーフオムレツ
- ・人参の子ねぎ
- ・もずく
- ・サツマイモご飯
- ・卵焼
- ・おからの味噌煮
- ・秋田のごっつ煮
- ・からし蓮の根え物

毎日の食事について②

・パート職員が出動している日は、キッチンで調理をして提供しています！
(献立表を見て考えたり、利用者さんのリクエストを聞いて満足度の高い食事提供を心掛けています！)

午前7時 ～起床～①

- ・起床
- ・健康チェック（検温、血圧測定）

午前7時 ～起床～②

・起床後、洗濯表を確認して洗濯物を出します！



午前7時15分 ～朝食準備～

・職員と一緒に準備をしております（できる範囲内で）！
 （自立度の向上、本人の強みの強化）



午前7時30分 ～朝食・歯磨き～



午前8時頃 ～通所の準備～

・グループホームさくやでは、6名の利用着さんが生活介護事業所に通所しています！



午前9時 ～通所～

・6名の利用着さんは通所先の送迎車に乗って通所されます！
 （月～金曜日まで元気に通所されています！）

いってきまーす！



午前9時15分 ～掃除～

・一人ひとりに合った掃除方法を提供しています！
 （それぞれがホーム内で役割を担うことで責任感を持って取り組まれています）



午前10時 ～ラジオ体操～



午前10時15分 ～日中活動①～

- ・さくや敷地内の環境整備をしたり、畑やお花のお世話をしたり...
- ・公園まで散歩に出掛けたりしています (健康保持・向上) !



～日中活動①～

- ・月2回程度「藤岡福祉センターふじのさと」で清掃活動にも取り組んでいます!



午後12時 ～昼食・歯磨き～



午後1時30分 ～日中活動②～

- ・創作活動 (フェルト) や自立課題等に取り組んでいます!
- (ひとりひとりに合った活動が行えるように支援しています)



～日中活動②～

- ・創作活動で作成したものは地域のお店や関係機関にお返しさせてもらっています!
- やりがい、充実感、モチベーションの向上等に繋がっています!



通所事業所先では... ①

- ・パッキング作業に取り組んだり
- ・放浪（豊田スタジアムなど）に出掛けたりしています！



通所事業所先では... ②

- ・昼食、水分補給の準備など率先して行っています！



午後2時30分 ～入浴～

私の順番は...

さんはこのタイミング
(お風呂掃除当)

いちばん風呂！！



午後3時 ～おやつ（ブ）

ひとやすみ・ひとやすみ



午後4時 ～通所先から帰宅～

- ・水筒やお箸セットなどを洗います！
- ・お風呂掃除当番表を見て順番に入浴をします！
(その日の掃除当番利用者さんがお風呂掃除を行っています)
- ・通所先でのお話を聞いたりしています！



午後6時 ～夕食準備～

食器を並べてと...



午後6時30分 ～夕食・歯磨き～



おいしいよ～!

午後7時30分 ～自由時間～

テレビを観たり、カルタで遊んだりと皆さん自分の時間を過ごしています!

この番組おもしろい!



結構難しいな...

午後8時30分 ～水分補給～



水分補給大事!



午後9時 ～就寝～



ZZZZ



ご清聴ありがとうございました



SAKUYA